

沖縄 MICE ネットワーク 設立趣意書

MICE は、一般観光と比べて消費単価が高く、地域経済への高い波及効果が期待されており、先進地では都市の成長戦略を達成する手段の一つに MICE を位置付け、MICE 開催を通じて地域産業の活性化や都市の競争力を高めることに成功しています。

近年、我が国においても、MICE 誘致・推進に積極的に取り組んでおり、2016 年に政府が策定した「明日の日本を支える観光ビジョン」では、観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業とするための施策として「MICE 誘致の促進」を掲げ、政府レベルで MICE 開催を支援する動きが始まっています。

本県では、2000 年の九州・沖縄サミットを契機に、国際会議やインセンティブ旅行等の誘致に積極的に取り組み、今では年間 1,000 件を超える MICE が開催されるようになりました。一方で、施設規模の制約等から大規模な会議や国際展示会等の開催需要が取り込めておらず、大きな機会損失が発生しており、大型展示場を備えた新たな MICE 施設整備への期待が高まっています。

成長するアジアの玄関口に位置し、日本経済再生のフロントランナーとしての役割が期待される沖縄において、MICE は、アジア経済の活力を取り込み、経済成長を加速させる重要なプラットフォームとなります。この MICE の持つ機能と沖縄のポテンシャルを最大限に発揮し、地域産業の活性化や都市ブランド力の向上を図っていく中で、沖縄県が推進する大型 MICE 施設の整備は大きな転換点になると考えます。

私たちは、MICE が新しいステージを迎えるにあたり、経済界、業界団体、大学、行政機関などの関係者が MICE の意義や効果を再認識し、MICE 振興に係る様々な課題の解決に向けて一丸となって取り組む新たな枠組みが必要と考えました。それが「沖縄 MICE ネットワーク (Okinawa MICE Network)」です。

本ネットワークは、これまで対応できなかった大規模な催事の受け入れや、MICE を活用した産業振興への取り組みなど、全県的な MICE 振興の牽引役になることを目指して活動する組織です。本ネットワークの趣旨に多くの企業・団体・個人の皆様のご賛同いただき、MICE を通じた沖縄の新たな発展に向けて共に活動して頂けることを願っています。

平成 29 年 7 月 25 日

設立発起人代表 沖縄県知事 翁長 雄志